

パンデミックの予防、備え及び対応（PPR）に関するWHOの新たな法的文書作成のための 第9回政府間交渉会議（INB9）結果概要 （2024年3月18日～28日）（於:ジュネーブ）

令和6年(2024年)4月
外務省国際保健戦略官室

1 会議の概要

- 3月18日～28日にINB9が開催された。初日の全体会合（公開セッション）では、加盟国及びステークホルダーが冒頭発言を行い、その後の起草グループ会合（非公開セッション）では、加盟国間で全条文案を議論した。 ※INB: Intergovernmental negotiating body
- 最終日に、4月29日から5月10日にINB9再開会合を開催することを決定した。ビューローは、これまでの議論を踏まえ、INB9再開会合までにテキスト案を作成し、加盟国に配布することとなった。（現時点では、2024年5月のWHO総会に成果物を提出予定。）
- INBとWGIHRの両ビューローは引き続き関連する事項について調整を行うこととなった。

2 日本の基本方針

- パンデミックの予防、備え及び対応（PPR）の強化のため、国際的な規範の強化は重要。
 - 交渉を通じて、本条約の内容をPPRの強化にとって真に意味のあるものとし、かつ、主要国を含む多くの国が合意できる普遍性を確保することが重要。
- 上記の観点から、本件交渉に引き続き建設的に参加、貢献していく。

3 今後の予定

2024年4月29日～5月10日 第9回政府間交渉会議再開会合（INB9再開会合）
2024年5月27日～6月1日 第77回WHO総会